

# AM技術(\*)はDXのキーテクノロジー



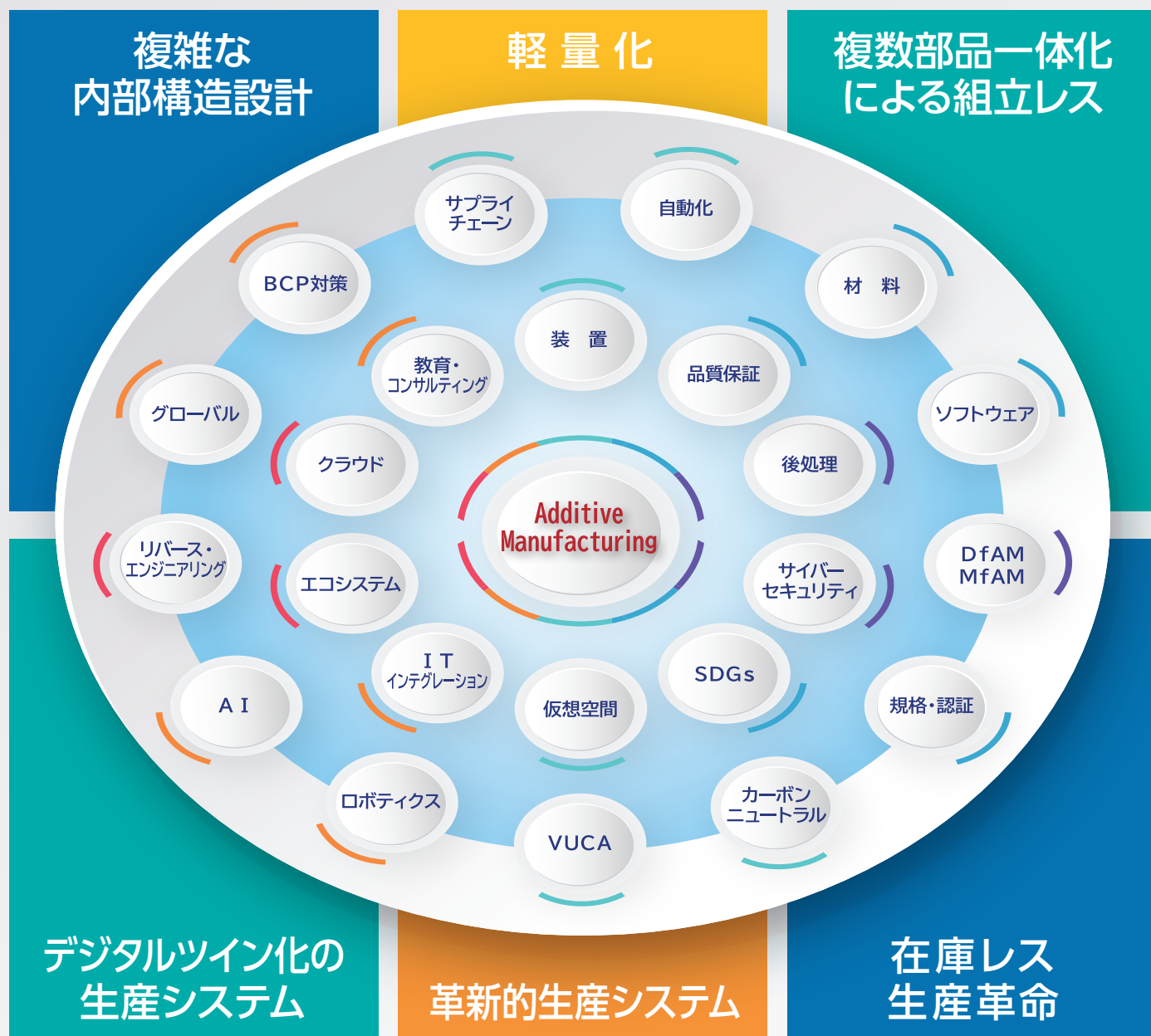
**JSAM** 一般社団法人 日本AM協会

一般社団法人 日本AM協会（略称 JSAM : Japanese Society of Additive Manufacturing）は、AM製造ビジネスの市場拡大のため、関連技術の普及促進、情報交流、人材育成などを目的として、多くの関連企業の参画を得て、2022年3月8日に設立されました。

※AM (Additive Manufacturing : 積層造形/3Dプリンティング)

当法人は、AMに関する技術の向上、AMを適用した構造物の品質性能の高度化を図り、日本及び世界のものづくり産業の発展に寄与することを目指します！

## AMを取り巻く様々な要素



**【日本AM協会は「Kansai-3D実用化プロジェクト」の事務局を引き継ぎます】**

海外で加速するAMを活用したものづくりに対応するため、近畿経済産業局と当法人の前身「3Dものづくり普及促進会」は、2019年1月に「Kansai-3D実用化プロジェクト」を発足しました。

AMに関連する民間企業や支援機関・団体と連携し、AMならではの付加価値が出せるプロセス構築や最終製品の製造に挑戦する企業を支援し、会員企業は3年間で800社を超えました。2022年度から、当法人が事務局を引き継ぎ、活動します。



一般社団法人 日本AM協会  
Japanese Society of Additive Manufacturing





# JSAM

# 日本AM協会が提供するサービス

AM技術は、従来の加工技術に比べ、例えば、複雑な形状、部品の統合、機能の向上、軽量化、設計自由度の高さ、部品の生涯コスト削減、多品種少量生産への対応、工程削減、リードタイム短縮の点で有利であることから、より付加価値の高い製品開発や新たなビジネスモデルの創造に適した生産技術として注目されています。

日本AM協会が提供するサービスは以下の通りです。

## Webセミナー 見学会

- ・ AM関連セミナー
- ・ 事例紹介
- ・ AM導入企業見学会
- ・ 連携機関見学会(研究機関・大学・公設試など)
- ・ その他、テーマを設定して開催

## AM専門の 人材教育

- ・ 無料講座
- ・ eラーニング講座(有料)
- ・ オンライン研修(有料)

AM最終製品の製造に必要な知識習得の流れ



## AM導入 各種 相談対応

AM導入を検討するAMユーザー企業に対して、日本AM協会の正会員・賛助会員、連携団体(研究機関・大学・公設試)等のネットワークを活用し、AM導入から実用化までの各プロセスにおいてサポートします。

素材

3D造形用デザイン・設計(DfAM)

3D造形、後加工

造形物の評価

【会員募集について】 当法人ホームページより、各種会員にお申し込みいただけます。

分 類		入会金	年会費	議決権	備 考
一般会員 (有料ユーザー会員)	・AMユーザー ・会費は個人	なし	6,600円 (税込) /人	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有料セミナー、勉強会、見学会、研究会などの各種イベントの参加費について 当協会が主催する各種イベントについて参加費用免除もしくは会員特別価格にて参加が出来ます。</li> <li>●個別相談 当協会の会員や連携研究機関による技術面またはビジネス面の個別相談を受けられます。</li> <li>●会員専用コンテンツの閲覧 会員専用ページにて協会主催のセミナーや各種イベントのビデオや資料が閲覧できます。</li> </ul> また、最新のウェビナー情報等の情報発信も行ないます。
情報会員 (無料ユーザー会員)		なし	なし	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当協会が主催する各種イベントについてメール案内させていただきます。</li> </ul> 内容により、一部参加費用免除にて参加が出来ます。

詳細は  
ホームページを  
ご覧ください。

<http://www.jsam.or.jp>



正会員／賛助会員／連携機関



一般社団法人 日本AM協会  
Japanese Society of Additive Manufacturing

〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目14番18号

TEL:06-6535-7017 FAX:06-6535-7018 [info@jsam.or.jp](mailto:info@jsam.or.jp)